

- 〔復習〕 ・来年はもっと仕事が増えるだろうと思う。  
 ・あしたは雨が降るかもしれない。  
 ・リンさんは今日ここに来るはずだ。

1 ~とみえる

⇒ある根拠があって、~らしい・~ようだと思う。

- ①朝からパチンコに行くなんて、ずいぶん暇だとみえる。
- ②あまり食べないところを見ると、うちの猫はこのえさは好きではないとみえる。
- ③欲しい物はなかったとみえて、客は何も買わずにすぐ店を出てしまった。

普通形 +とみえる

⚠ 主にほかの人の様子を見て、それを根拠に推量したことを表す文につく。推量した人は文中に表れない。

2 ~かねない

⇒~という悪い結果になる可能性がある。

- ①大事なことはみんなに相談しないと、後で文句を言われかねませんよ。
- ②インターネット上では特に個人情報に注意していないと、悪用されかねない。
- ③うわさはどんどん変な方向へ発展していきかねない。

動 ます +かねない

⚠ 現在の状態から考えてマイナスの結果になるかもしれないという意味で使う。「~おそれがある」よりも原因がはっきりしている。

3 ~おそれがある

⇒~という悪いことが起こる可能性がある。〔硬い言い方〕

- ①今夜から明日にかけて東日本で大雨のおそれがあります。
- ②「レッドデータブック」には、絶滅のおそれがある動植物について書かれている。
- ③機械で読み取れないおそれがあるので、郵便番号ははっきり書いてください。
- ④今後インフルエンザが広い範囲に広がるおそれはないだろう。

名-の・動 辞書形/ない形 +おそれがある

⚠ マイナスの事態になるかもしれないという意味で使う。ニュース、解説などで使う。



4 ~まい/~ではあるまいか

→24課-⑤

⇒~ないだろう/~ではないだろうか。〔書き言葉〕

- ①何度も計算し直したのだから、間違いはあるまい。
- ②だれも信じてくれまいが、これは本当の話だ。
- ③あの子はまだ小さいから、一人で行かせては迷子になるまいかと心配だ。
- ④田んぼに住む生物が減ったのは、農薬の使いすぎが原因ではあるまいか。
- ⑤こんなやり方では大勢の人の協力を得るのは無理なのではあるまいか。
- ⑥このまま何もしないでいたら、いつまでも問題は解決しないのではあるまいか。

動 辞書形\*・イ形 くる・ナ形 -ではある・名 -ではある +まい

普通形+の(ナ形 だ/-なの・名 だ/-なの) +ではあるまいか

\*動II・III→動 辞書形/ます+まい する→するまい・すまい

⚠ 丁寧形・過去形では使わない。ふつう、一人称が主語になることはない。「~ではあるまいか」は問いかけの形で話者の推量や意見を遠回しに言う言い方。

5 ~に違いない・~に相違ない

⇒ある根拠があり、きっと~だろうと確信を持って思う。「~に相違ない」→〔硬い言い方〕

- ①彼女はおしゃれだから、パーティーにはきつとすてきな服を着てくるに違いない。
- ②日本に1年住んでいるのだから、彼も少しは生活に慣れたに違いない。
- ③そんな山の中に住んでいて車もなかったら、生活が不便に違いない。
- ④彼があれだけ強く主張するのは、何かはっきりした証拠があるからに相違ない。

普通形(ナ形 だ/-である・名 だ/-である) +に違いない・に相違ない

⚠ ④のように「普通形+から」に接続する例もある。

6 ~にきまっている

⇒絶対に~だと思ふ。〔話し言葉〕

- ①あの子の言うことなんかうそにきまっているよ。
- ②勝手にお父さんの車を使ったりしたら、しかられるにきまっている。
- ③こんな派手な色のお菓子、体に悪いにきまっています。

普通形(ナ形 だ・名 だ) +にきまっている

⚠ 「~に違いない」と違って、「だれが考えても~だ」と主観的・直感的に言う言い方。

